

【総評】

(視点:昨年度からの評価の推移等)

※各重点的な施策に対し評価項目(チェックポイント・評価の視点)が馴染まない場合はチェック欄に斜線を引くこととします。

取組テーマ	重点的な施策	チェックポイント ＜各重点的な施策に対する評価(1～5)＞			評価の視点 ＜各重点的な施策に対する総合評価(A～D)＞
		①各主体の自発的な協働による事業実施につながるよう、好事例や先進事例について効果的に情報提供やアドバイスができているか。	②市および中間支援組織は各主体と対話ができていますか。	③市と中間支援組織または中間支援組織同士は充分な対話ができていますか。	市および中間支援組織が、市民公益活動団体等に対してまちづくり情報を十分に発信できているか。(①,②,③)
Ⅰ.「情報の発信・取得・共有」	1. 市				
	(1)まちづくり協議会連合会役員会				
	(2)町内会振興会議				
	(3)町内会長個別訪問「一緒に考えてみませんか？」				
	(4)町内会意見交換会の開催				
	(5)協働ひろばSNS(公式LINE・Instagram)				
	(6)まちづくり資料集の発行(町内会向け)				
	(7)市民活動資料集の発行(市民公益活動団体向け)				
	(8)市ホームページ等を活用した情報提供				
	(9)好事例・先進事例の周知				
	2. コミュニティ事業団				
	(1)まちづくり情報誌「コミュニティくさつ」発行				
	(2)まちづくり情報番組「くさつ☆コミュニティTime!!」制作				
	(3)HPを通じて市民活動情報の発信				
	(4)まちづくりニュースレター「コネクル」の発行				
	(5)協働ひろば管理・運営				
	(6)FM番組への出演コーディネート				
	3. 社会福祉協議会				
	(1)社協くさつの発行				
	(2)ボランティアグループ・地域サロンリストの発行				
	(3)社会福祉協議会ホームページによる情報発信				
	(4)「広報くさつ」、「社協くさつ」点字版作成				

取組テーマ	重点的な施策	チェックポイント ＜各重点的な施策に対する評価(1～5)＞			評価の視点 ＜各重点的な施策に対する総合評価(A～D)＞	
		①市および中間支援組織が開催するまちづくり等に関する講座等について、期待される効果が得られているか。	②主体同士の連携による私発の取組が進められているか。	③職員研修について、有効に実施されているか。	「得意や興味・関心」からイベントや活動が発生し、市内で多様な世代が楽しみ、参画する機会が創設されているか。(①,②)	現場を意識した職員研修や協働事業の推進を通し、職員一人ひとりの協働事業の展開に向けた意識を向上させているか。(③)
Ⅱ.「場所・機会の提供」による「人づくり」	1. 市					
	(1)地域まちづくりセンター指定管理事業					
	(2)地域まちづくりセンター整備事業					
	(3)市民総合交流センター管理運営業務					
	(4)新規採用職員研修					
	(5)主任・主査職員研修					
	(6)スクールESDくさつプロジェクト					
	(7)地域協働高校					
	(8)各主体との意見交流(再掲)					
	2. コミュニティ事業団					
	(1)市民総合交流センター指定管理業務(交流イベント開催)					
	(2)ひととまちの未来をつくるカレッジ					
	(3)くさつラウンドテーブル					
	(4)実務スキルアップ講座					
	(5)市民活動交流会@くさつ					
	(6)立命館大学「まちのジブングト"feel→do!"(フィールド)」運営サポート					
	(7)協働ひろば運営管理(再掲)					
	(8)キラリエサポーター登録制度の運用					
	3. 社会福祉協議会					
	(1)ボランティア養成講座					
	(2)草津市福祉教養大学の実施					
	(3)ボランティアマルシェの実施					
	(4)災害ボランティア研修会の実施					
	(5)地域サロン交流会					
	(6)近所力アップ講座					
	(7)ボランティア実践活動活性化事業					
	(8)福祉教育の推進					
	(9)フードバンクセンター					
	(10)社会福祉協議会チューリップ事業					

取組テーマ	重点的な施策	チェックポイント ＜各重点的な施策に対する評価(1～5)＞		評価の視点 ＜各重点的な施策に対する総合評価(A～D)＞
		①市や中間支援組織の相談機能により、各主体の活動が活性化され円滑に運営できているか。	②各種主体の現状・課題・方向性等について、市と中間支援組織とが相互に情報共有し連携できているか。	市、中間支援組織、地域まちづくりセンターの相談、コーディネート機能により市民公益活動団体が活発化しているか。(①,②)
Ⅲ.「組織・活動の見直し」等による「持続可能な運営」	1. 市			
	(1)地域まちづくり一括交付金			
	(2)地域課題解決応援交付金			
	(3)コミュニティ事業団運営費補助金			
	(4)社会福祉協議会活動費補助金			
	(5)生活支援体制整備事業委託費(生活支援コーディネーター)			
	(6)基礎的コミュニティ設立支援・加入啓発事業			
	(7)協働チャレンジ事業			
	2. コミュニティ事業団			
	(1)まちづくり相談業務			
	(2)まちづくり協議会個別サポート			
	(3)ひとまちキラリまちづくり活動助成			
	(4)市民総合交流センター草津指定管理業務(再掲)			
	(5)協働ひろば企画Kirarie 5café			
	(6)ひとまちキラリイキギ活動費			
	3. 社会福祉協議会			
	(1)地域福祉コーディネーターによる学区社会福祉協議会活動支援			
	(2)地域支え合い運送支援事業			
	(3)ボランティアのコーディネート件数			
	(4)医療福祉を考える会議			
	(5)ボランティアセンターの運営			
	(6)各種助成事業			
	(7)福祉機器リサイクル(貸出事業)			
	(8)地域サロンコーディネーターの配置			
	(9)共同募金運動の推進			

【各重点的な施策に対する評価】
5…計画以上の取組を実施し、目標を大きく超える成果があった。
4…計画どおりの取組により、目標以上の成果があった。
3…計画どおりの取組により、成果があった。
2…取組を行ったものの、思うほどの成果は得られなかった。
1…取組まなかった、または、取り組むことができなかった

【各重点的な施策に対する総合評価】
・施策評価の平均点数が 4.0以上5.0 → A
・施策評価の平均点数が 3.0以上4.0未満 → B
・施策評価の平均点数が 2.0以上3.0未満 → C
・施策評価の平均点数が 1.0以上2.0未満 → D
※小数点第2位は四捨五入